

**富士見市文化芸術振興基本計画検討委員会
第5回会議録**

日時	平成25年3月28日(木)18:30~20:30
会場	富士見市役所 鶴瀬公民館第3集会室
出席者 (欠席者)	<p>■委員(順不同・敬称略) 加藤 健司、秋元 節子、氣賀澤 明子、山崎 咲子、小倉 洋一、野村 東央留、吉川 節男、稲村 松美、小塚 茂、羽石 裕子、田中 正美</p> <p>■専門委員(敬称略) 小林 真理</p> <p>■事務局 市川地域文化振興課長、中嶋副課長</p> <p>《欠席者》</p> <p>■委員(順不同・敬称略) 佐藤 公誠、増岡 昭、富田 實</p>
会議内容	<p>1 会議開会 地域文化振興課 中嶋副課長</p> <p>2 あいさつ 委員長</p> <p>3 議事 進行：委員長 (1) 文化芸術振興市民アンケートの結果について ① 事務局から、アンケートの回収結果について報告した。 市民の無作為抽出1000件に対して、回答があったのは、263件 回収率 26.3%であった。</p> <p>② アンケートのまとめをお願いしている小林専門員から、本日まで単純集計した途中経過について、報告があった。</p> <p>・政治や経済の課題よりも、比較的答えやすい文化芸術という課題にしては回答率が若干低いかと感じられる。 ・60代・70代の回答者が多いので、市民の声を知るためには、富士見市の年齢別構成と照らした整理が必要と考えている。</p>

- ・男女比も女性が多い。文化芸術には一般的には女性の方が関心が高いといわれているが、整理が必要だと思う。
- ・職業も無職の方が多い。居住年数も20年以上の方が多い。
- ・活動や鑑賞の実績は、音楽や美術が多い。
- ・市外の施設では、美術館や博物館も多いが、三芳町の「コピスみよし」や和光市の「サンアゼリア」や「東京芸術劇場」と東上線沿線が多い。
- ・施設の特徴としても、多彩なイベントに魅力を感じているとともに、交通が便利なところ選ばれている。
- ・文化芸術を行っていく上で困っていることも、情報がない、時間がないとともに交通の課題をあげている人が多い。
- ・文化芸術の役割が「豊かな感性や人間性を育てること」に答えが集まっていることからみても、文化芸術の役割は理解されていると思う。
- ・文化芸術を通じたまちづくりについては、生活の中に文化芸術が浸透することを期待する声が多いが、文化芸術を通じて市外から富士見市へ訪問する方が多くなることを期待している。特徴的な回答と思う。

③ アンケートの意見を読んで意見交換を行った。

- ・安心安全なまちに対する期待が多いことがわかった。
- ・文化芸術活動を行う課題に交通の便のことが上げられていることは、理解できる。
- ・富士見市の未来を支える子どもたちに期待し、文化芸術で成長していくことを願っている声があることがわかった。
- ・交通の便については、山室勝瀬の開発がチャンスになると思うが、市内の道路網整備もポイントになる。
- ・文化芸術と緑や環境との連携も必要だと思った。
- ・身近な場所で文化芸術に触れるためにも市内を循環する交通の便が大切になると思う。
- ・富士見市が文化芸術で注目されるためにも便利で訪問しやすいことが重要になる。
- ・回答者の年齢層はどうしても偏ってしまうので、それを補完するためにも、様々な機会に多様な方々の意見を聞く機会をつくる必要がある。
- ・市外の施設との事業連携も必要である。
- ・富士見市の文化芸術事業は、他市に比較して優れていると思うが、アンケートをみると、美術に関心のある方も多い。事業展開には工夫が必要だと思う。
- ・情報の提供の仕方が重要である。また、施設提供での公演情報の提供やITをフルに活用した情報提供など、いままで以上の取りくみが求められている。

- ・文化芸術活動が広く開かれた活動であるよう意識したい。
- ・文化芸術が癒しにつながる取り組みになることへの期待がわかった。
- ・文化芸術で人と人との繋がりができれば、住みやすい街になる。また、子どもたちにそのことを伝えられる街でありたい。
- ・文化芸術活動を支える後継者や人材の育成が必要だと思った。

(2) 基本計画のポイントについて

以下の点を計画策定のポイントにすることとした。

- ・文化芸術の街づくりで10年後の富士見市の未来像が見えるような計画を目指す。
- ・文化芸術の振興に係る行政や市民の役割がわかるような計画を目指す。
- ・計画の中に先進事例などを掲載するなど、計画が普遍的になるようハンドブック・マニュアル的な位置づけになるような計画を目指す。

(3) その他

事務連絡を行った。

(4) 次回会議日程について

- ・次回の会議では、計画の施策体系を中心に議論を進めたい。アンケート集計や庁内でも議論をする時間も欲しいので、5月の連休明けに委員長・副委員長・専門委員の日程を調整し、後日、連絡する。

4 閉会あいさつ

副委員長

以 上

富士見市文化芸術振興基本計画検討委員会 第5回検討委員会 次第

日時 平成25年3月28日(木)

18時30分～

場所 鶴瀬公民館第3会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 文化芸術振興に関する市民アンケートについて

受領件数 263件(26.3%)

アンケートの途中結果について

アンケート意見を見て(10年後の富士見市について)

(2) 基本計画のポイントについて

- ・文化芸術を活用した10年後の富士見市の未来像が見える
- ・計画の柱の中に、行政の係わりや市民の係わりを記載する
- ・計画の中に先進事例などを掲載するなど、計画が普遍的になるようハンドブック・マニュアル的な位置づけになるよう作成する

(3) その他

(4) 次回の会議日程について

平成25年 月 日() 時 分～

4 閉 会